

平成27年度 町勢功労者表彰



平成27年度町勢功労者表彰式が「文化の日」の11月3日、役場会議室で執り行われました。

本年度の受賞者は、千葉庄悦さん(12区)、西洞正吉さん(12区)、中村初男さん(9区)の3人。

千葉さんは平泉商工会長などを歴任、本町の産業振興の発展に寄与され産業功労賞を受賞。西洞さんと中村さんは町消防団員としての活動が認められ、消防功労賞を受賞されました。

関係者約50人が出席した表彰式で、青木町長が式辞を述べ、表彰状と記念品を贈呈。受賞者を代表して千葉さんが謝辞を述べました。



▶受賞者を代表してあいさつを述べる千葉さん

産業功労



千葉 庄悦さん

昭和60年5月に平泉商工会理事に就任以来、副会長、会長の要職を歴任し、この間、岩手県商工会連合会副会長、会長および全国商工会連合会監事、理事に就任するなど30年余りの永きにわたり、産業振興の発展に寄与されました。

消防功労



西洞 正吉さん

昭和48年4月に町消防団員を拝命以来、消防団副団長、団長の要職を歴任し、この間、公益財団法人岩手県消防協会監事、副会長に就任するなど42年間の永きにわたり、地域消防の発展に寄与されました。

消防功労



中村 初男さん

昭和49年5月に町消防団員を拝命以来、平成13年3月から副団長、17年4月からは分団長を歴任。22年3月に退団されるまでの35年余りの永きにわたり、地域消防の発展に寄与されました。

【特集】

八斗粉七変化

—受け継がれる郷土の味—

「八斗^{はっとう}」という呼び名の家庭料理。その呼び名の発祥の地は平

泉町長島地区の旧小島村と伝えられています。

八斗とは、八斗粉を水でこねて、寝かせ、それを両手でできるだけ薄くのばしながら鍋に入れ、煮込んだ食べ物のこと。他の地域では「とってなげ」や「ひつつみ」、「すいとん」と呼ばれています。

私たちの日常の中で、親しまれてきた平泉の郷土料理「八斗」。

その魅力をより多くの人に知ってもらうため、町内産農産物を使用した新しい八斗粉料理が生まれようとしています。

写真：八斗料理に使われている八斗粉